

## 2年世界史(B)自習課題(3)

1	教皇レオ10世(メディチ家出身)が何を販売したことが、宗教改革の原因となったか。	
2	ローマ教皇レオ10世は、ヴァチカンにある何という大聖堂を修築するために、上記1を販売したか。	
3	マルティン=ルター(ヴィッテンベルク大学神学教授)は上記1の販売の悪弊を批判する、何という文書を発表して宗教改革を始めたか。	
4	上記3の文書は何年に発表されたか。	
5	ルターを迫害した神聖ローマ皇帝は誰か。	
6	ザクセン選帝侯の保護のもとルターが取り組んだ仕事で、近代ドイツ語確立に大きく貢献したことは何か。	
7	法律の保護外におかれたルターを保護したのは、何という諸侯か。	
8	農奴制の廃止などを要求した、ドイツ農民戦争の指導者は誰か。	
9	帝国議会で決定された何という和議により、ルター派諸侯の信仰が容認されたか。	
10	上記9が成立したのは何年か。	
11	カルヴァンに先立ち、チューリヒで宗教改革を開始した人物は誰か。	
12	カルヴァンが独自の宗教改革をおこなったスイスの都市はどこか。	
13	魂の救済は神によってあらかじめ定められているとする、カルヴァンの教義を何というか。この教義が、勤労を重視する考えと結びついて、西欧の商工業者に広く普及した。	
14	カルヴァン派はイングランドでは何と呼ばれたか。	
15	同じく、フランスでは何と呼ばれたか。	
16	同じく、ネーデルラント(オランダ)では何と呼ばれたか。	
17	カルヴァン派は、スコットランドでは何と呼ばれたか。	
18	王妃との離婚問題から、宗教改革をおこなったイギリス王は誰か。	
19	上記18が発布した法で、国王がイギリス国教会の唯一最高の首長であると宣言したものを何というか。	
20	エリザベス1世が1559年に発布した法で、礼拝・祈齋を統一することによりイギリス国教会を最終的に確立したものを何というか。	
21	宗教改革の進展に対して、カトリック教会は対抗宗教改革(反宗教改革)にのり出し、1545年の公会議で教皇の至上権と内部の肅正などを決議した。この公会議を何というか。	
22	1534年に結成され、厳格な規律と組織のもとに積極的な宣教・教育活動をくりひろげた団体を何というか。	
23	この団体の設立者となった人物は誰か。	
24	同じく、1549年に日本に来航し、中国への伝道途上、広州港外で病死した宣教師は誰か。	

(       )組(       )番(       )